

【概況】

1 内政

- (1) 人民ペソ（CUP）による釣り銭の試験的運用の拡大

2 外交

- (1) レツィエ三世レソト国王の訪問
- (2) ロドリゲス外務大臣のパナマ訪問
- (3) アベノンシ・ベナン外務・協力大臣の訪問
- (4) 米・キューバ間の商用チャーター機の運航停止
- (5) 英国クルーズ船のハバナ入港
- (6) 新型コロナウイルス感染症対策のためのキューバ人医療団の派遣
- (7) 米務省によるキューバ国際医療協力批判に対する抗議

3 新型コロナウイルス感染症

- (1) 新型コロナウイルス感染者数等
- (2) キューバ政府による出入国及び行動制限に関する措置等
- (3) その他の措置

4 要人往来

- (1) 来訪
- (2) 往訪

【本文】

1 内政

- (1) 人民ペソ（CUP）による釣り銭の試験的運用の拡大

CIMEX社及びTiendas Caribe社において、約3ヶ月間、釣り銭を人民ペソ（CUP）で試験的に運用してきたが、問題なく機能しているとの結果を受け、CIMEX社は、国内の23店舗への同運用の拡大を発表した。Tiendas Caribe社でも新たに18店舗での運用に向けて条件を整備する。

2 外交

- (1) レツィエ三世レソト国王の訪問

2日、キューバを公式訪問中のレツィエ三世レソト国王は、ミゲル・ディアスカネル大統領と会談を行った。双方は、良好な二国間関係について意見交換するとともに、政治的

対話及び保健、教育及びスポーツ分野における協力を引き続き発展・拡大する意志を強調した。ディアスカネル大統領は、米国による対キューバ封鎖解除に向けた戦いに対するレソトの支持に謝意を表明した。双方は、その他の国際情勢についても議論した。

(2) ロドリゲス外務大臣のパナマ訪問

4日から7日にかけて、ブルーノ・ロドリゲス外務大臣は初めてパナマを公式訪問した。訪問中、ロドリゲス外務大臣は、アレハンドロ・フェレル外務大臣と会談した。会談中、双方は、良好な二国間関係を強調するとともに、政治・外交、経済、貿易及び協力関係を拡大するという共通の関心を再確認した。

訪問中、ロドリゲス外務大臣は、マルコス・カスティジェロ国会議長、ペドロ・ゴンサレス民主革命党（PRD）書記長及び同幹部、在パナマ・キューバ人代表等とも会談した。

(3) アベノンシ・ベナン外務・協力大臣の訪問

9日、ベナン・キューバ外交関係樹立46周年を記念してキューバを訪問中のオレリアン・アベノンシ・ベナン外務・協力大臣は、ロドリゲス外務大臣と会談を行った。会談中、双方は良好な二国間関係について意見交換を行い、友好、協力及び連帯関係を引き続き強化していく共通の意志を確認した。また、双方は、国際情勢についても意見交換を行った。

(4) 米・キューバ間の商用チャーター機の運航停止

10日から、ホセ・マルティ国際空港（ハバナ）を除く米・キューバ間の商用チャーター機の運航が停止された。ロドリゲス外務大臣は、自身のツイッターにて、「ハバナを除くキューバへのチャーター便の禁止は、キューバ人家族とその結びつきに厳しい打撃を与える。また、キューバ人の人権及び米国人の旅行の自由を侵すものである」旨発信した。

(5) 英国クルーズ船のハバナ入港

16日、キューバ外務省は、人道的配慮から、英国クルーズ船MS Braemar号のハバナ港寄港を許可する決定をした旨発表した。同クルーズ船には5人の新型コロナウイルス感染者が確認されており、バハマやバルバドス等から相次いで受け入れを拒否され、13日に英国政府がキューバ政府に対し寄港の要請を求めたもの。同クルーズ船は17日未明にキューバ領海内に入り、マリエル港に入港。その後ホセ・マルティ国際空港への移動が行われ、英国政府のチャーター機にて乗員・乗客が英国に帰国した。

(6) 新型コロナウイルス感染症対策のためのキューバ人医療団の派遣

キューバは、新型コロナウイルス感染症への対応としてキューバ人医療団の派遣を開始した。3月末時点で、ベネズエラ、ニカラグア、スリナム、グレナダ、ジャマイカ、イタリア、ベリーズ、セントビンセント及びグレナディーン諸島、アンドラ、セントクリスト

ファー・ネービス、ドミニカ、ハイチ、アンティグア・バーブーダ及びセントルシアの14か国に医療団を派遣している。

また、新型コロナウイルスの拡大以前から医療協力の提供を実施している59か国のうち、30か国以上において引き続き活動を継続する。

(7) 米務省によるキューバ国際医療協力批判に対する抗議

米務省が民主主義・人権・労働局ツイッターに、「キューバ政府は劣悪な労働環境での国際医療協力に派遣している医師及び看護師から給与のほとんどを取り上げている。COVID-19対策のためキューバに支援を要請している国々は合意を精査し労働虐待を終了させるべきである。」との投稿を受け、キューバ外務省は、26日、同投稿に抗議する口上書を米国政府に送付した旨発表した。

3 新型コロナウイルス

(1) 新型コロナウイルス感染者数等（※3月31日時点、保健省発表）

- ア 感染者数累計：212名
- イ 死亡者数：6名
- ウ 退院数：12名
- エ 国外搬送者数：1名（米国）
- オ 入院中：193名（うち危篤1名、重篤4名）

(2) キューバ政府による出入国及び行動制限に関する措置等

- ア 3月20日、キューバ政府は、以下の措置を発表。
 - ・3月24日以降、キューバ人及びキューバ在住外国人以外の入国を禁止し、入国者は症状の有無に拘わらず14日間隔離する。
 - ・3月21日から24日までに入国する観光客はホテルにて72時間待機し、3月24日以降は国の指定する施設にて入国から14日間経過するまで隔離する。同時期に入国するキューバ人及びキューバ在住外国人はその家族も同様に自宅にて14日間待機する。
- イ 3月23日、キューバ政府は、以下の措置を発表。
 - ・キューバ人の出国禁止。
 - ・観光客の外出禁止。民泊に宿泊している観光客は段階的に医療機材等が整備されたホテルに移動。
- ウ 3月31日、キューバ政府は、旅客機（定期便、チャーター便）の上陸の停止を発表。（例外：キューバ医療団の出国（離陸）、他国政府による支援物資、緊急時、特定の貿易及び貨物（の輸送）等）

(3) その他の措置

ア 3月14日、スポーツ体育レクリエーション庁（INDER）は、外国人が参加するスポーツイベントの中止を発表。17日、全てのスポーツイベントを4月30日まで延期する旨発表。

イ 3月16日、文化省（MINCULT）は、コンサート、演劇、ダンス等の文化イベントの延期を発表。25日、博物館、図書館、美術館等を4月30日まで閉鎖する旨発表。

ウ 3月23日、キューバ政府は、3月24日以降、すべてのツアー、観光客のレンタカー、県をまたぐバス、電車、航空機及び民間交通機関の運航停止、ジム、プール等の営業停止、空港での出迎え禁止、キューバに帰国する人々の国内持ち込み荷物を制限すること等を発表。

4 要人往来

(1) 来訪

レツィエ三世レソト国王の訪問

アベノンシ・ベナン外務・協力大臣の訪問

(2) 往訪

ロドリゲス外務大臣のパナマ訪問